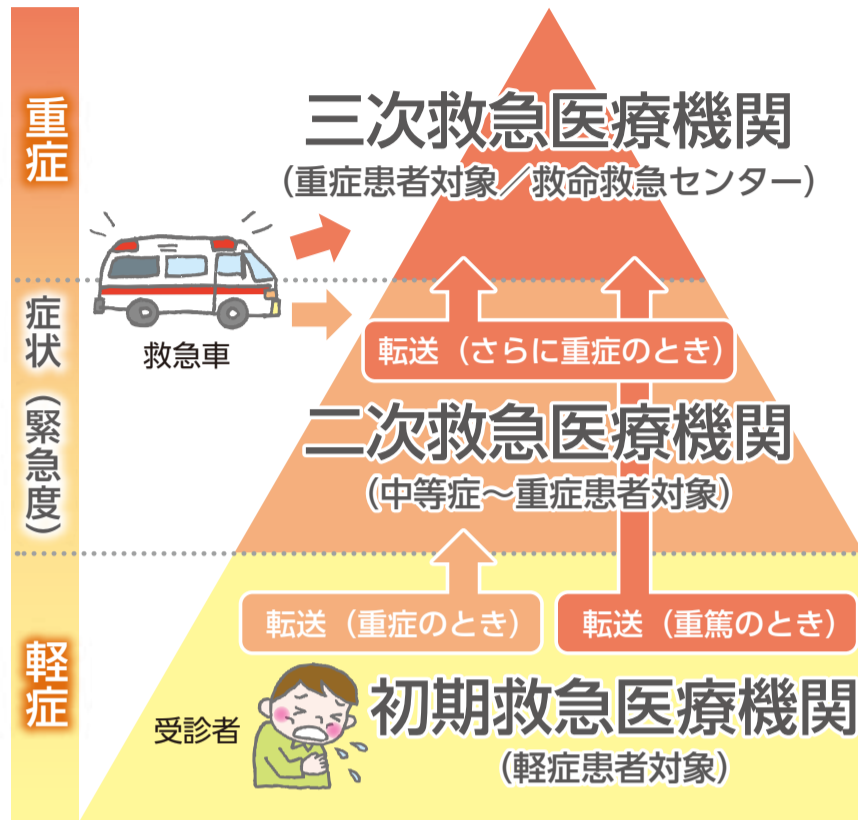


「釧路市休日夜間急病センター」 の適正な利用について



問合せ先 市役所健康推進課 (☎31-4524)

救急医療機関の役割を正しく理解し、緊急に治療を必要とする人が早く適切な医療を受けられる環境をみんなで作りましょう。



初期救急医療機関である「釧路市休日夜間急病センター」は、夜間や医療機関の休診日（土曜日の午後、日曜日、祝日）に、体調が悪くなった場合、応急処置を行ったり、緊急性に応じて手術や入院のできる病院を受診する必要があるかの判断をしたりすることを目的としています。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症が疑われる場合、原則、検査は行わず、症状に応じた必要な処置や処方を行います。

内科・小児科の初期救急医療機関である「釧路市休日夜間急病センター」は、専門医による診療ではありませんので、担当した医師が重症と判断した場合には、二次救急・三次救急の医療機関へおつなぎします。

受診の際は、**必ず事前に電話してください。**

☎44-6776

※看護師が症状を伺った上で、ご案内します。

詳しい施設案内は
こちら



	受付時間	診療時間
夜間(毎日)	午後6時30分～翌午前6時30分	午後7時～翌午前7時
土曜日(午後)	午後1時30分～4時30分	午後2時～5時
日曜日、祝日(日中)	午前8時30分～午後4時30分	午前9時～午後5時



釧路市 休日夜間急病センター Q&A

Q 新型コロナウイルスやインフルエンザの検査はしてくれるの？

A 急病センターは初期救急医療機関であるため、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症が疑われる場合、原則、検査は行いません。

それぞれの症状に応じて必要な処置や処方を行います。

Q 新型コロナウイルスやインフルエンザの自己検査で陽性となった場合、抗ウイルス薬は処方してくれるの？

A **夜間を除く休日日中の診療に限り**、医師の判断に基づき、自己検査で陽性となった方への抗ウイルス薬処方を行う場合があります。そのため、受診前に検査キットを準備の上、自己検査をお願いします（休日当番薬局で検査キットを購入することができます）。

なお、自己検査の詳しいご案内については、右記の二次元コードからご確認ください。



休日当番
薬局一覧



Q どんな症状を診てくれるの？

A 休日や夜間における突発的な胸痛や腹痛など、急に生じた比較的軽症の内科系・小児科系の症状に対する応急診療が中心です。専門的な検査や処置が必要な場合は二次（三次）医療機関へ転送になる場合があります。なお、交通事故・やけど・鼻血・魚の骨が取れない・ダニがついたなどは外科当番の医療機関へご連絡ください。

Q 受診するにはどうしたらいいの？

A 必ず事前に電話でご連絡いただくようお願いいたします。看護師が症状を伺った上でご案内します。また、市ホームページから「診療申込書」をダウンロードできます。時間節約のため、あらかじめご記入の上、ご持参いただくことをお勧めします。

Q 受診時に必要な持ち物は？

A 保険証利用登録済のマイナンバーカード、または資格確認書、各種医療証（子ども・公費等）、お薬手帳（現在内服している薬が分かるもの）をご持参ください。また当センターは医療機関であるため、来所の際は必ずマスクを着用されるよう、ご協力をお願いします。

Q かかりつけ医がいる場合でも受診してもいいの？

A まずは平日日中にかかりつけ医の受診を基本としてください。休日日中や夜間など、通常の診療時間外に急に症状が悪化した場合の応急対応としてご利用ください。受診後は必ず、かかりつけ医、または近隣の医療機関での再診をお願いします。